

企画講演プログラム

11月1日(土)

基調講演

11:00~11:50 第1会場(1階 特別会議場)
座長：松原^{まつばら} 和夫^{かずお}(一般社団法人日本薬局学会 副理事長)

2025年薬機法改正とは何だったのかー背景と狙い

城^{じょう} 克文^{かつふみ}(前厚生労働省 医薬局 医薬局長)

11月1日(土)

理事長講演

13:30~14:00 第1会場(1階 特別会議場)

日本薬局学会の現状と未来

政田^{まさだ} 幹夫^{みきお}(一般社団法人日本薬局学会 理事長)

11月2日(日)

特別講演

10:40~11:30 第1会場(1階 特別会議場)
座長：大倉^{おおくら} 康^{やすし}(株式会社なの花北海道 代表取締役社長)

脳とAI、そして未来へ

池谷^{いけがや} 裕二^{ゆうじ}(東京大学大学院薬学系研究科 薬品作用学教室 教授)

11月2日(日)

認知症研修認定薬剤師制度10周年記念企画「今、認知症研修認定薬剤師は進化の時」

13:40~15:40 第3会場(1階 中ホールB)

座長：土居由有子(アイングループ 株式会社アインホールディングス 業務サポート本部 指導監)
村田 良実(株式会社ピノキオ薬局 地域支援事業部 部長)
木村実穂代(株式会社共栄堂 取締役 支援本部長)
原 智子(株式会社クリエイトエス・ディー クリエイト薬局八王子堀之内店 薬局長)

今、認知症研修認定薬剤師は進化の時

パネルディスカッション

ポスターセッション

11月1日(土)

教育講演1

14:50~15:40 第2会場(1階 中ホールA)

座長：西谷 直人(北海道ファーマライズ株式会社 調剤事業部 第一営業課)

小児在宅医療と医療的ケア児支援の現状と課題

土畠 智幸(医療法人稲生会 理事長／北海道医療的ケア児等支援センター)

11月1日(土)

教育講演2

14:50~15:40 第4会場(1階 107+108会議室)

座長：井野千枝子(株式会社なの花北海道 専務取締役 事業部長)

調剤報酬改定について

清原 宏真(厚生労働省 保険局 医療課 薬剤管理官)

11月2日(日)

教育講演3

13:10~14:00 第1会場(1階 特別会議場)
座長：横田 淳子(株式会社スギ薬局 管理本部 人材開発部 DI課)

スポーツと薬物治療～今、薬剤師に求められること～

笠師久美子(北海道医療大学 地域連携推進センター 特任教授・副センター長／
北海道大学病院 スポーツ医学診療センター)

11月2日(日)

教育講演4

「CKD患者における食事栄養の関わり方～薬局薬剤師にできること～」

13:10~14:00 第2会場(1階 中ホールA)
座長：富永 佳子(新潟薬科大学 薬学部 教授)

CKD診療における食事療法の位置づけ

菅野 義彦(東京医科大学 腎臓内科学分野 主任教授)

CKD患者への関わり方

～「薬局薬剤師による食事・栄養の関わり方のガイドンス」を踏まえて～

山本 晃平(千葉大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師)

慢性腎臓病(CKD)における食事・栄養支援の実際

～薬局薬剤師にむけた現場からのヒント～

岡田 圭子(株式会社サンキュドラッグ 管理栄養士)

11月2日(日)

教育講演5

13:10~14:00 第4会場(1階 107+108会議室)
座長：永富 将寛(株式会社なの花九州 代表取締役専務)

「患者のための薬局ビジョン」×「薬局DX」＝薬剤師が向かう先

紀平 哲也(厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課長)

11月1日(土)

シンポジウム 1「いまさら聞けない！医薬品情報の収集・提供」

14:10～15:40 第1会場(1階 特別会議場)

座長：太田 美紀(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 部長)
中村 敏明(大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター 教授)

SY1-1 患者に届く医薬品情報とは何か～PMDAが望む医薬品情報提供とその先～

生田 学登(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 調査専門員)

SY1-2 製薬業界より～「いかに活用してほしい？」各種資材に込めた思い～

篠田 好果(日本製薬工業協会 医薬品評価委員会PV部会TF1 拡大幹事／
ノバルティス ファーマ株式会社 開発本部 ペイシエントセーフティ)

SY1-3 薬剤師に必要な情報収集とその活用 ～情報の洪水に溺れないためには～

下平 秀夫(株式会社ファーマック 富士見台調剤薬局 薬局長・専務取締役)

SY1-4 薬局におけるPHR(お薬手帳)の活用 ～薬剤師および患者がともに活用できる情報とは～

島田 昌典(harmo株式会社 企画営業統括部 統括部長・薬剤師)

11月1日(土)

シンポジウム 2「薬局管理栄養士と薬剤師の協働が拓く、地域の生活習慣改善支援」

15:50～17:20 第1会場(1階 特別会議場)

座長兼オーガナイザー：坂根 直樹(独立行政法人国立病院機構京都医療センター臨床研究センター
予防医学研究室 室長)

庄司 雅紀(大阪医科薬科大学 薬学部 社会薬学・薬局管理学研究室 講師)

SY2-1 薬局管理栄養士の現状と可能性：供給側と需要側の調査から見えてきた課題

木崎 速人(慶應義塾大学 薬学部 医薬品情報学講座 助教)

SY2-2 薬局における管理栄養士の介入事例

鈴木 千恵(アイングループ 株式会社アインファーマシーズ アイン薬局米沢店 管理栄養士)

SY2-3 フォーラルにおける薬局管理栄養士の育成プログラム

大塚 綾奈(株式会社フォーラル ぽぷら薬局 無料栄養相談担当チーフ)

SY2-4 薬局管理栄養士と薬剤師の協働による効果：PDCA Studyの紹介

しょうじ まさき
庄司 雅紀(大阪医科薬科大学 薬学部 社会薬学・薬局管理学研究室 講師)

11月1日(土)

シンポジウム3「薬局薬剤師がめざす理想の薬剤師像を考える

～理想の薬剤師になるために修得すべき能力、それを実現する研修とは～

15:50～17:20 第2会場(1階 中ホールA)

座長：やまうら かつのり
山浦 克典(日本薬局学会 認定制度委員会委員長／慶應義塾大学薬学部 教授)
すずき ただし
鈴木 匡(日本薬局学会 研修委員会委員長／名古屋市立大学 特任教授)

SY3-1 薬局学会で行ったアンケート調査から見える薬局薬剤師の現状とこれから

なかわら としあき
中村 敏明(大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター 教授)

SY3-2 理想の薬局薬剤師像を考える 研究能力を修得する

-なぜ臨床において薬剤師が研究する必要があるのか？-

こんどう ゆうき
近藤 悠希(熊本大学 大学院生命科学研究部 薬物治療設計学分野(臨床薬理学) 准教授)

SY3-3 「理想の薬局薬剤師」を目指して～認知症研修認定薬剤師の活動から考える～

はなの いくこ
花野 郁子(株式会社スギ薬局 阪神調剤薬局神緑店 薬剤師)

SY3-4 地域医療に幅広く貢献する薬剤師 プロフェッショナルでありジェネラリストである事～外来から在宅～

みつや のりあき
三谷 徳昭(有限会社パル・コーポレーション パル薬局菅生店 在宅部長／
一般社団法人ミライ在宅委員会)

11月1日(土)

シンポジウム4「薬剤師のコトバの力 ～服薬指導の可能性を探究する～」

15:50～17:20 第3会場(1階 中ホールB)

座長兼オーガナイザー：おおしま しげる
大嶋 繁(城西大学薬学部 教授)
きたむら さとし
北村 哲(株式会社クリオネ 教育研修部 部長)

SY4-1 心理学を活用したアドヒアランス改善のための服薬指導

よしだ あきら
吉田 暁(城西大学薬学部 薬剤作用解析学研究室 助教)

SY4-2 米国における患者の多様性に配慮した服薬指導

おおの まりこ
大野真理子(ウォルグリーンズスペシャルティ薬局 薬剤師)

SY4-3 服薬の不安を理解するー心理学の基礎理論からー

いしかわ はるゆき
石川 遥至(兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 講師・公認心理師)

11月1日(土)

シンポジウム5「患者フォローアップは薬剤師の付加価値になりうるか」

15:50~17:20 第4会場(1階 107+108会議室)

座長：やました みき
山下 美妃(北海道科学大学 薬学部薬学科 教授)
オーガナイザー：とみざわ たかし
富澤 崇(株式会社ツールボックス 代表取締役／北里大学 客員准教授)
そめや みつひろ
染谷 光洋(株式会社ナカジマ薬局 薬局事業部 部長代理)

SY5-1 服薬フォローアップ業務を浸透させるためには

とみざわ たかし
富澤 崇(株式会社ツールボックス 代表取締役／北里大学 客員准教授)

SY5-2 薬剤師業務としての服薬フォローアップの現在地 ～義務化、実践、そして未来～

そめや みつひろ
染谷 光洋(株式会社ナカジマ薬局 薬局事業部 部長代理)

SY5-3 診る力が支えるProblem-Based フォローアップ：薬剤師の価値を引き出す実践力

さとう
佐藤 ユリ(株式会社KTSプラン 代表取締役)

SY5-4 日々の患者フォローアップをどう振り返るか：記録の可視化と共有による価値創出

ほり さとこ
堀 里子(慶應義塾大学薬学部 薬学科 医薬品情報学講座 教授)

11月1日(土)

シンポジウム6「これからの薬局と施設の連携最適化に向けて
～薬剤師の本質的業務を実践するために～」

15:50~17:20 第5会場(2階 小ホール)

共催：一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(J-HOP)

座長：やまもと まさたか
山本 真敬(株式会社アイセイ薬局 在宅推進部 係長)
ふかぼり やすひろ
深堀 泰弘(医療法人家庭医療のたね ファミリークリニックさっぽろ山鼻 薬剤師長)

SY6-1 在宅医療推進のための保険薬局の機能・役割の明確化について

の もと なおや
野元 直矢(さくら薬局グループ クラフト株式会社 在宅推進部 課長代理)

SY6-2 施設在宅におけるSNSを用いた連携について
くしべ しゅうへい
 櫛部 周平(株式会社ケアフェイン(在宅ケア薬局) 代表取締役)

SY6-3 これからの薬局と施設の連携最適化に向けて
たけうち たかし
 竹内 貴(一般社団法人 モニカ福祉会 代表理事)

11月2日(日)

シンポジウム 7「OTC 未来予想図～現状の課題から今後の期待へ」

9:00～10:30 第1会場(1階 特別会議場)
 座長：やすえみ ゆき
 安江美由紀(株式会社メディカルシステムネットワーク 執行役員 薬局事業本部 薬局教育部長)

SY7-1 OTC 医薬品にかかるリスクコミュニケーション
おおた みき
 太田 美紀(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 部長)

SY7-2 変化する消費者ニーズに対応したOTC 医薬品戦略
すぎうら しんや
 杉浦 伸哉(スギホールディングス株式会社 代表取締役副社長)

SY7-3 セルフケア・セルフメディケーション推進における薬剤師・薬局の課題と期待
いそべそういちろう
 磯部総一郎(日本OTC医薬品協会 理事長)

11月2日(日)

シンポジウム 8「AIが変える医療DXの現在と未来」

14:10～15:40 第1会場(1階 特別会議場)
 座長：よしだ たかひと
 吉田 孝仁(株式会社ValuePresence 代表取締役)
しまだ まさとし
 嶋田 方俊(株式会社メディカルシステムネットワーク 執行役員 薬局事業本部 地域薬局事業部長)

SY8-1 電子処方箋を始めとした医療DXの取り組み
はが ゆうた
 芳賀 勇太(厚生労働省 医薬局 総務課 主査)

SY8-2 薬剤師とDX
 ～関心が高い人と高くない人の“違い”とは～
こうの のりこ
 河野 紀子(株式会社日経BP 日経ドラッグインフォメーション 副編集長)

SY8-3 生成AIを活用した薬局業務支援の現在地～現場との対話から生まれた実践事例～
まつだ ゆうき
 松田 悠希(株式会社mediLab 代表取締役社長CEO)

SY8-4 生成AIの医療業界における活用

堀江康太郎(Sparticle株式会社 COO)

11月2日(日)

シンポジウム9「トレーシングレポート 昨日・今日・明日」

9:00~10:30 第2会場(1階 中ホールA)

座長：小林 道也(日本薬局学会 DX検討委員会委員長／北海道医療大学薬学部 教授)
荒木 隆一(日本薬局学会 研究企画・学術委員会委員／市立敦賀病院 副院長)

SY9-1 トレーシングレポートの誕生と未来

栗屋 敏雄(旭川医科大学病院 客員教授)

SY9-2 トレーシングレポート普及の取り組みと、良いトレーシングレポートとは何かについての考察

鍋木 芳夫(ファーマライズ株式会社 事業統括部 ファーマライズ医薬情報研究所 所長・薬剤師)

SY9-3 がん研究会から始まる地域連携～地域共通版トレーシングレポートの構築と運用～

鈴木 直哉(株式会社ナカジマ薬局 薬局事業部 課長代理・薬剤師／札幌東区がん医療薬剤師研究会)

SY9-4 電子トレーシングレポートのシステム構築と活用

吉田 優子(京都大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任)

11月2日(日)

シンポジウム10「『患者のための薬局ビジョン』その先へ」

14:10~15:40 第2会場(1階 中ホールA)

座長：臼井 孝(株式会社フロンティア 薬剤本部 主幹課長)

SY10-1 患者のための薬局ビジョンを体現する薬剤師の育成 ～武庫川女子大学薬学部における実践型教育の取り組み～

田内 義彦(武庫川女子大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター 教授)

SY10-2 患者のための薬局ビジョンの実現～在宅における服薬管理を通して在宅医療の進化と薬局の挑戦～輸液ポンプ運用が支える新たな役割

山内 督(株式会社ほくやく メディカル営業部 在宅医療機器支援室 課長)

SY10-3 ケアの最前線から考える医療と介護の連携

高田 習平(株式会社フロンティア ウェルスタイル中の島居宅介護支援事業所 管理者)

SY10-4 「患者のための薬局ビジョン」 ～地域における薬局・薬剤師のあり方について～

宮前 進一(北海道保健福祉部 地域医療推進局 医務薬務課 課長補佐)

11月2日(日)

シンポジウム 11「医薬品流通の現状と課題～薬局・卸・メーカーが描く未来」

9:00～10:30 第3会場(1階 中ホールB)

座長：嶋田 方俊(株式会社メディカルシステムネットワーク 執行役員 薬局事業本部 地域薬局事業部長)

SY11-1 後発医薬品の供給責任を果たすために——供給不安の克服と構造改革への挑戦

國廣 吉臣(沢井製薬株式会社 執行役員 渉外部担当役員 兼 渉外部長)

SY11-2 医薬品流通の現状と課題～出荷調整に対する医薬品卸の対応～

松田 茂(一般社団法人日本医薬品卸売業連合会／卸・薬価問題検討委員会委員長)

SY11-3 調剤情報共有サービス LINCLEはちのへの活用について

阿達 昌亮(一般社団法人 八戸薬剤師会 会長／株式会社チェリッシュ ワカバ薬局 代表取締役)

SY11-4 薬局における医薬品の流通不全解消について、地域連携にて解決できることはないか～多角的な視点から考え解決のヒントを探る～

角田 俊人(有限会社本通調剤薬局 代表取締役社長／一般社団法人 札幌薬剤師会 副会長)

11月2日(日)

シンポジウム 12「災害医療と業務継続計画について」

9:00～10:30 第4会場(1階 107+108会議室)

座長：越智 哲夫(有限会社カリス フィール調剤薬局寿店)

佐久間祐介(株式会社 そえる 人材開発部 次長)

SY12-1 行政から見る災害医療

荒関 友和(北海道保健福祉部 地域医療推進局 地域医療課 課長補佐)

SY12-2 北海道の災害薬事コーディネーター制度と病院における業務継続計画について

稲村 広敏^{いなむら ひろとし}(札幌医科大学附属病院 薬剤部 指導専門員／札幌医科大学 北海道病院前・航空・災害医学講座)

SY12-3 調剤薬局における災害対策 ～BCPと防災意識からみる現状と課題～

姫氏原 亮^{きしはら りょう}(株式会社そえる 事業部 部長)

SY12-4 ほくやく(医薬品卸)のBCP対策の現状と課題

山本 光紀^{やまもと みつのり}(株式会社ほくやく 執行役員 管理本部長)

11月2日(日)

シンポジウム13「門前立地ではない薬局におけるがん患者さんへのかかりつけ 薬剤師・薬局の関わり」

14:10～15:40 第4会場(1階 107+108会議室)

共催：一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会

座長兼オーガナイザー：田中 浩貴^{たなか ひろき}(株式会社あおば調剤薬局運営部 グループ長)
玉木 慎也^{たまき しんや}(KKR札幌医療センター 薬剤科 薬剤科長 治験管理センター 副センター長)

SY13-1 門前立地ではない薬局との地域連携～課題と展望～

高山 俊輔^{こうやま しゅんすけ}(埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 主任／日本医療薬学会 がん専門薬剤師)

SY13-2 柏地区での地域連携の紹介、地域薬局へのアンケート結果紹介

下村 直樹^{しもむら なおき}(日本調剤 柏の葉公園薬局 店舗責任者／外来がん治療専門薬剤師)

SY13-3 地域に根差した専門医療連携薬局として 一認定から今までの振り返りとこれからの展望一

齊藤 達也^{さいとう たつや}(ユニスマイル薬局 新札幌店 薬局長／
株式会社ユニスマイル 事業推認部 地域連携推進担当)

SY13-4 門前立地ではない保険薬局におけるがん患者への取り組みについて

大槻 一彰^{おおつき かずあき}(総合メディカル株式会社 そうごう薬局 湯の川店 管理薬剤師)

11月2日(日)

シンポジウム14「学生参加企画：『理想の薬剤師』に近づくために今、考えるべきこと、できること ～現場・教育・政策が出会うシンポジウム～」

9:00～10:30 第5会場(2階 小ホール)

座長：野村 洋介のむら ようすけ(日本保険薬局協会 特任部長 スギホールディングス株式会社 医療・調剤担当)
野間友一郎のま ゆういちろう(株式会社 なの花北海道 事業部 担当部長)

SY14

秋原 希光はぎわら のぞみ(一般社団法人日本薬学生連盟 副会長外務理事・北里大学)
佐藤 匠真さとう たくま(日本薬科大学)
馬越 春莉ばこし はるり(一般社団法人日本薬学生連盟 会長・東京薬科大学)
宮川 丈史みやがわ たけし(株式会社なの花北海道 道央エリア Ⅲブロック長 なの花薬局北大店)
神林 弾かんばやし だん(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師)
小林 一隆こばやし かずたか(文部科学省高等教育局医学教育課 薬学教育専門官)

11月1日(土)

ショートシンポジウム「集中討論！薬剤師の裁量権とは？ ～法解釈とその先にあるもの～」

14:50～15:40 第3会場(1階 中ホールB)

座長：宇佐 昌芳うさ まさよし(総合メディカル株式会社 ヘルスケアイノベーション本部 在宅センター推進部 部長)

SSY-1 薬剤師の裁量権から見てくるもの・責務そして覚悟

細谷 治ほそや おさむ(日本赤十字社医療センター 薬剤部 薬剤部長)

SSY-2 薬剤師の「裁量権」を論じる意義—プロフェッションの役割を法学の立場から考察する

磯部 哲いそべ てつ(慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授)